

全国学力・学習状況調査について

1. 調査の目的

- 国が、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各教育委員会、学校等が、全国的な状況との関係において自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てる。
- 児童生徒一人ひとりが、自らの学習到達状況を正しく理解することにより、自らの学力や生活に目標を持ち、また、それらの向上への意欲を高める。

2. 調査実施日

令和4年4月19日（火）

3. 調査の対象

泉佐野市立北中小学校 第6学年、全児童

実施児童数（ 55 人）

4. 調査の内容

(1) 学力に関する調査

ア 教科は、国語、算数・数学及び理科。

イ 出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの教科に関し、以下のとおりとする。

①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等

②知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

ウ 調査問題では、上記①と②を一体的に問うこととし、出題形式については、記述式の問題を一定割合で導入する。

(2) 学習状況に関する調査

調査する学年の児童生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査を実施する。

(3) 学校の取組みに関する調査

調査対象の児童生徒が在籍する学校を対象に、学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問紙調査を実施する。

※平成29年度より、文部科学省から示される都道府県の平均正答率及び市町村の平均正答率は、整数となっております。

令和4年度全国学力・学習状況調査の分析（国語）

1. 全体の傾向

- ・平均正答数の全体的な分布状況は、全国と比べて上位層が少なく、中位層及び下位層に偏りが見られる。

平均正答率（本校 52／泉佐野市 62／大阪府 64／全国 65.6）

2. 学力状況調査より（本校正答率/全国正答率）

国語	特徴がみられた設問
<p>【話すこと・聞くこと】 ○必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの内容の中心を捉えることに課題がある。 1三【話し合いの様子の一部】で、中村さんが前田さんに質問し、知りたかったことの説明として適切なものを選択する (72.0/84.7) ○互いの立場や意図を明確にしながらかつ計画的に話し合い、自分の考えをまとめることに課題がある。 1四「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選んで、<input type="text"/>でどのように話すかを書く (26.0/47.7)</p> <p>【書くこと】 ○文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えることに課題がある。 3一【文章2】の<input type="text"/>の部分で、どのようなことに気を付けて書いたのか、適切なものを選択する (38.0/59.2) ○文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けることに課題がある。 3二【伝え合いの様子の一部】を基に、【文章2】のよさを書く (22.0/37.7)</p> <p>【読むこと】 ○登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えることに課題がある。 2一（1）「ぼく」の気持ちの説明として適切なものを選択する (50.0/68.4) ○登場人物の相互関係について、描写を基に捉えることに課題がある。 2一（2）「老人」が未来の「ぼく」だと考えられるところとして適切なものを選択する (54.0/70.6)</p>	<p>○人物像や物語の全体像を具体的に想像することに課題がある。 2二物語から伝わってくることを考え、【森田さんの文章】の<input type="text"/>に入る内容を書く (58.0/68.3) ○表現の効果を考えることに課題がある。 2三【山村さんの文章】の<input type="text"/>に入る内容として適切なものを選択する (54.0/59.2)</p> <p>【言葉の特徴や使い方に関する事項】 ○話し言葉と書き言葉との違いを理解することに課題がある。 1一【話し合いの様子の一部】における谷原さんの発言の理由として適切なものを選択する (74.0/85.5)</p> <p>○学年別漢字配当表に示されている漢字を文中で正しく使うことに課題がある。 3三ア【文章2】の中の――部アを、漢字を使って書き直す（ろくが） (54.0/65.2) 3三ウ【文章2】の中の――部ウを、漢字を使って書き直す（したしむ） (50.0/67.1)</p> <p>【我が国の言語文化に関する事項】 ○漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書くことに課題がある。 3四（一）から（二）に書き直した際、気を付けた内容として適切なものを選択する (50.0/77.9)</p>

3. 学習状況調査より

質 問 項 目	本校	全国	10%○ 5%◇	差
国語の勉強は好きですか	50.9	59.2	◇	8.3
国語の勉強は大切だと思いますか	90.9	93.3		2.4
国語の授業の内容はよく分かりますか	81.9	84.0		2.1
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	89.1	91.8		2.7
今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか ※「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」割合	83.6	78.0	◇	5.6

- 「国語の勉強は好き」と感じている児童の割合が、全国と比べて低い割合であることは課題である。
- 「国語の勉強は大切だ」と感じている児童の割合が高いことは評価できる。
- 「国語の授業の内容はよく分かる」と感じている児童の割合が高いことは評価できる。
- 「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」と感じている児童の割合が高いことは評価できる。
- 「今回の国語の問題について、書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」児童の割合が高いことは評価できる。

令和4年度全国学力・学習状況調査の分析（算数）

1. 全体の傾向

- ・平均正答数の全体的な分布状況は、全国と比べて上位層が少なく、中位層及び下位層に偏りが見られる。

平均正答率（本校 49／泉佐野市 61／大阪府 63／全国 63.2）

2. 学力状況調査より（本校正答率／全国正答率）

算数	特徴がみられた設問
<p>【数と計算】</p> <p>○被乗数に空位のある整数の乗法の計算をすることは概ねできている。 1（1）1050×4を計算する（88.0/92.4）</p> <p>○二つの数の最小公倍数を求めることに課題がある。 1（2）14と21の最小公倍数を求める（56.0/72.2）</p> <p>○示された場面を解釈し、除法で求めることができる理由を記述することに課題がある。 1（3）カップケーキ7個分の値段を、$1470 \div 3$で求めることができるわけを書く（54.0/76.0）</p> <p>○示された場面において、目的に合った数の処理のしかたを考察することに課題がある。 1（4）85×21の答えが1470より必ず大きくなることを判断するための数の処理の仕方を選ぶ（26.0/34.8）</p> <p>○加法と乗法の混合したポイント数の求め方を解釈し、ほかの場合のポイント数の求め方と答えを記述することに課題がある。 3（4）1年生の希望をよりかなえるためのポイント数の求め方と答えを書く（44.0/67.7）</p>	<p>○示された作図の手順を基に、図形を構成する要素に着目し、平行四辺形であることを判断することに課題がある。 4（4）示されたプログラムでかくことができる図形を選ぶ（44.0/57.6）</p> <p>【変化と関係】</p> <p>○百分率で表された割合を分数で表すことに課題がある。 2（1）果汁が25%含まれている飲み物の量を基にしたときの、果汁の量の割合を分数で表す（58.0/71.1）</p> <p>○百分率で表された割合と基準量から、比較量を求めることに課題がある。 2（2）果汁が40%含まれている飲み物の量が1000mLのときの、果汁の量を書く（52.0/64.6）</p> <p>○示された場面のように、数量が変わっても割合は変わらないことを理解することに課題がある。 2（3）果汁が含まれている飲み物の量を半分にしたときの、果汁の割合について正しいものを選ぶ（10.0/21.4）</p> <p>○伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、未知の数量の求め方と答えを記述することに課題がある。 2（4）果汁が30%含まれている飲み物に果汁が180mL入っているときの、飲み物の量の求め方と答えを書く（40.0/48.0）</p>
<p>【図形】</p> <p>○正三角形の意味や性質を基に、回転の大きさとしての角の大きさに着目し、正三角形の構成の仕方について考察し、記述することに課題がある。 4（1）示されたプログラムについて、正三角形をかくことができる正しいプログラムに書き直す（22.0/48.8）</p> <p>○図形を構成する要素に着目して、長方形の意味や性質、構成について理解することに課題がある。 4（2）長方形のプログラムについて、向かい合う辺の長さを書く（70.0/83.2）</p> <p>○図形を構成する要素に着目して、ひし形の意味や性質、構成について理解することに課題がある。 4（3）辺の長さや角の大きさに着目し、ひし形をかくことができるプログラムを選ぶ（50.0/66.5）</p>	<p>【データの活用】</p> <p>○表の意味を理解し、全体と部分の関係に着目して、ある項目に当たる数を求めることに課題がある。 3（1）表のしりとり欄に入る数を求める式と答えを書く（68.0/75.3）</p> <p>○分類整理されたデータを基に、目的に応じてデータの特徴を捉え考察することに課題がある。 3（2）分類整理されたデータから、全員の希望が一つは通るように、遊びを選ぶ（56.0/63.9）</p> <p>○目的に応じて円グラフを選択し、必要な情報を読みとることに課題がある。 3（3）1年生と6年生が希望する遊びの割合を調べるためのグラフを選び、そのグラフから割合が一番大きい遊びを選ぶ（48.0/66.8）</p>

3. 学習状況調査より

質 問 項 目	本校	全国	10%○ 5%◇	差
算数の勉強は好きですか	65.5	62.5		3.0
算数の勉強は大切だと思いますか	87.3	94.2	◇	6.9
算数の授業の内容はよく分かりますか	74.5	81.2	◇	6.7
算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	90.9	93.3		2.4
算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか	70.9	69.3		1.6
算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	83.6	80.4		3.2
算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	76.4	76.8		0.4
算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか	83.6	85.7		2.1
今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか ※「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」割合	78.2	82.8		4.6

- 「算数の勉強は大切だ」と感じている児童の割合が高いことは評価できる。
- 「算数の授業の内容はよく分かる」と感じている児童の割合が、全国と比べて低いことは課題である。
- 「算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」と感じている児童の割合が高いことは評価できる。
- 「算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えている」児童の割合が高いことは評価できる。
- 「算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしている」児童の割合が高いことは評価できる。

令和4年度全国学力・学習状況調査の分析（理科）

1. 全体の傾向

- ・平均正答数の全体的な分布状況は、全国と比べて上位層及び中位層が少なく、下位層に偏りが見られる。

平均正答率（本校 47／泉佐野市 58／大阪府 60／全国 63.3）

2. 学力状況調査より（本校正答率／全国正答率）

理科	特徴がみられた設問
<p>【「エネルギー」を柱とする領域】</p> <p>○日光は直進することを理解することに課題がある。</p> <p>3（1）光の性質を基に、鏡を操作して、指定した的に反射させた日光を当てることができる人を選ぶ (24.0/27.8)</p> <p>○問題に対するまとめを導きだすことができるように、実験の過程や得られた結果を適切に記録することに課題がある。</p> <p>3（2）実験の結果から、問題の解決に必要な情報を取り出しやすく整理された記録を選ぶ (46.0/74.4)</p> <p>○自分で発想した実験の方法と、追加された情報を基に、実験の方法を検討して、改善し、自分の考えをもつことに課題がある。</p> <p>3（3）鏡ではね返した日光の位置が変化していることを基に、継続して同じ条件で実験を行うために、実験の方法を見直し、新たに追加した手順を書く (54.0/68.9)</p> <p>○実験で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述することに課題がある。</p> <p>3（4）問題に対するまとめから、その根拠を実験の結果を基にして書く (18.0/35.1)</p> <p>【「粒子」を柱とする領域】</p> <p>○メスシリンダーという器具を理解することに課題がある。</p> <p>2（1）一定量の液体の体積を適切にはかり取る器具の名称を書く (58.0/67.8)</p> <p>○メスシリンダーの正しい扱い方を身に付けることに課題がある。</p> <p>2（2）水50mLをはかり取る際に、メスシリンダーに入れた水の量を正しく読み取り、さらにスポイトで加える水の量を選ぶ (52.0/70.0)</p> <p>○自分で発想した予想と、実験の結果を基に、問題に対するまとめを検討して、改善し、自分の考えをもつことに課題がある。</p> <p>2（3）水溶液の凍り方について、実験の結果を基に、それぞれの水溶液が凍る温度を見だし、問題に対するまとめを選ぶ (38.0/62.8)</p>	<p>○自然の事物・現象から得た情報を、他者の気付きの視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述することに課題がある。</p> <p>2（4）凍った水溶液について、試してみたいことを基に、見いだされた問題を書く (22.0/39.3)</p> <p>○水是水蒸気になって空気中に含まれていることを理解することに課題がある。</p> <p>4（4）鉄棒に付着していた水滴と氷の粒は、何が変化したものかを書く (34.0/62.0)</p> <p>【「生命」を柱とする領域】</p> <p>○問題を解決するために必要な観察の視点を基に、問題を解決するまでの道筋を構想し、自分の考えをもつことに課題がある。</p> <p>1（1）見いだされた問題を基に、観察の記録が誰のものであるかを選ぶ (80.0/92.9)</p> <p>○自分で行った観察で収集した情報と追加された情報を基に、問題に対するまとめを検討して、改善し、自分の考えをもち、その内容を記述することに課題がある。</p> <p>1（2）自分の観察の記録と新たに追加された他者の観察の記録を基に、問題に対するまとめを見直して書く (48.0/67.5)</p> <p>○昆虫の体のつくりを理解することに課題がある。</p> <p>1（3）昆虫の体のつくりの特徴を基に、ナナホシテントウが昆虫であるかどうかを説明するための視点を選ぶ (64.0/73.1)</p> <p>○提示された情報を、複数の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことに課題がある。</p> <p>1（4）資料を基に、カブトムシは育ち方と主な食べ物の特徴から二次元の表のどこに当てはまるのかを選ぶ (52.0/76.1)</p> <p>○観察などで得た結果を、他者の気付きの視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことに課題がある。</p> <p>1（5）育ち方と主な食べ物の二次元の表から気付いたことを基に、昆虫の食べ物に関する問題を見いだし選ぶ (56.0/65.5)</p>

<p>【「地球」を柱とする領域】</p> <p>○観察で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことに課題がある。</p> <p>4 (1) 冬の天気と気温の変化を基に、問題に対するまとめを選ぶ (74.0/82.3)</p> <p>○予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して、問題を解決するまでの道筋を構想し、自分の考えをもつことに課題がある。</p> <p>4 (2) 夜の気温の変化について、他者の予想を基に、記録の結果を表したグラフを見通して選ぶ (46.0/64.5)</p>	<p>○観察などで得た結果を、結果からいえることの視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことに課題がある。</p> <p>4 (3) 結果からいえることは、提示された結果のどこを分析したものなのかを選ぶ (28.0/45.5)</p>
---	--

3. 学習状況調査より

質 問 項 目	本校	全国	10%○ 5%◇	差
理科の勉強は好きですか	76.3	79.7		3.4
理科の勉強は大切だと思いますか	87.3	86.5		0.8
理科の授業の内容はよく分かりますか	78.2	88.5	○	10.3
理科の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか	69.1	67.9		1.2
理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	69.1	77.2	◇	8.1
将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか	32.7	26.6	◇	6.1
理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか	80.0	78.0		2.0
理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか	78.2	84.9	◇	6.7
理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか	70.9	72.2		1.3
<p>今回の理科の問題では、解答を文章などで書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか</p> <p>※「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」割合</p>	72.7	74.2		1.5

- 「理科の勉強は大切だ」と感じている児童の割合が高いことは評価できる。
- 「理科の授業の内容はよく分かる」と感じている児童の割合が、全国と比べて低いことは課題である。
- 「理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」と感じている児童の割合が、全国と比べて低いことは課題である。
- 「将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたい」と思っている児童の割合が、全国と比べて高いことは評価できる。
- 「理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てている」と感じている児童の割合が高いことは評価できる。
- 「理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えている」児童の割合が、全国と比べて低いことは課題である。

令和4年度全国学力・学習状況調査の分析（児童質問紙より）

本校市の子どもたちの意識調査を、質問に対して4択（34問）で選ぶものは、選択肢1、2と3、4はそれぞれ同じ傾向と捉える。（例えば、1. 当てはまる 2. どちらかといえば、当てはまる 3. どちらかといえば、当てはまらない 4. 当てはまらない）

また、それ以外の質問（14問）は特徴的な事柄を取り出し、それらを全国と比較している。

下記の表には全国と比較して5%以上差のあるものを列挙した。また、下線部に関しては10%以上の差のあるものを示している。

設問内容種類別の全国等との比較で差が大きく特徴のある項目

設問内容種別	本校の状況	本校 < 本校回答率 / 全国回答率 >
【自分自身について】	<p>○自分には、よいところがあると思っている割合は、全国を下回っている。</p> <p>○将来の夢や目標を持っている割合は、全国を下回っている。</p> <p>○読書が好きな割合は、全国を下回っている。</p> <p>○地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある割合は、全国を上回っている。</p>	<p>○自分には、よいところがあると思いますか <72.7/79.3></p> <p>○将来の夢や目標を持っていますか<74.5/79.8></p> <p>○読書は好きですか <56.4/73.1></p> <p>○地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか <56.4/51.3></p>
【家庭生活の様子】	<p>○朝食を毎日食べている割合は、全国を下回っている。</p> <p>○毎日、同じくらいの時刻に寝ている割合は、全国を下回っている。</p> <p>○毎日、同じくらいの時刻に起きている割合は、全国を下回っている。</p> <p>○携帯電話・スマートフォンやコンピューターの使い方について、家の人と約束したことを守っている割合は、全国を下回っている。</p>	<p>○朝食を毎日食べていますか <78.1/94.4></p> <p>○毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか <72.7/81.5></p> <p>○毎日、同じくらいの時刻に起きていますか <81.8/90.4></p> <p>○携帯電話・スマートフォンやコンピューターの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか。 <65.5/71.5></p>

	<p>○1日当たり2時間以上テレビゲームをしている割合は、全国を上回っている。</p> <p>○1日当たりの携帯電話を使用している割合は、全国を上回っている。</p> <p>○1日当たり全く読書をしていない割合は、全国を上回っている。</p> <p>○家にある本が10冊以下の割合は、全国を上回っている。</p> <p>○新聞を読んでいる割合は、全国を下回っている。</p> <p>○自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがある割合は、全国を下回っている。</p> <p>○地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがある割合は、全国を上回っている。</p>	<p>○普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか 2時間以上<61.8/50.2></p> <p>○普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか（携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く） 2時間以上<45.5/32.5></p> <p>○学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く） 全くしない<41.8/26.3></p> <p>○あなたの家には、およそどれくらい本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く） 0～10冊<30.9/11.6></p> <p>○新聞を読んでいますか 週に1～3回程度以上読んでいる<0/13.8></p> <p>○自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがありますか <54.5/65.1></p> <p>○地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがありますか（習い事の先生は除く） <43.6/30.6></p>
--	--	---

<p>【家庭学習の様子】</p>	<p>○家で学校からの課題で分からないことがあったとき、自分で調べる割合は、全国を上回っている。</p> <p>○家で自分で計画を立てて勉強をしている割合は、全国を下回っている。</p> <p>○学校の授業時間以外に、1日当たり1時間以上勉強をする割合は、全国を下回っている。</p> <p>○土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たり1時間以上勉強をする割合は、全国を下回っている。</p> <p>○スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために1時間以上使っている割合は、全国を下回っている。</p>	<p>○家で学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていますか（複数選択） 自分で調べる<83.6/68.2></p> <p>○家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む）<58.2/71.1></p> <p>○学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む） 1時間以上<49.1/59.4></p> <p>○土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む） 1時間以上<47.3/56.1></p> <p>○普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか 1時間以上<12.7/21.6></p>
<p>【学校での学習の様子】</p>	<p>○先生に、自分のよいところを認められていると感じる割合は、全国を上回っている。</p> <p>○授業でICT機器を使用している割合は、全国を下回っている。</p> <p>○学校で、授業中に自分で調べる場面で、ICT機器を使用している割合は、全国を下回っている。</p> <p>○学校で、学級の友達と意見を交換する場面で、ICT機器を使用している割合は、全国</p>	<p>○先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか <92.8/87.1></p> <p>○5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか 週1回以上<40.1/83.2></p> <p>○学校で、授業中に自分で調べる場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか（インターネット検索など） 週1回以上<38.2/76.1></p> <p>○学校で、学級の友達と意見を交換する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか 週1回以上<21.9/49.4></p>

	<p>を下回っている。</p> <p>○学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、ICT機器を使用している割合は、全国を下回っている。</p> <p>○学習の中でICT機器を使うのは勉強の役に立つと思っている割合は、全国を下回っている。</p> <p>○5年生までに受けた授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んだ割合は、全国を下回っている。</p> <p>○5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていたと感じる割合は、全国を下回っている。</p> <p>○総合的な学習の時間で、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる割合は、全国を下回っている。</p>	<p>○学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか 週1回以上<18.1/45.2></p> <p>○学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか <89.1/94.4></p> <p>○5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか <61.8/77.3></p> <p>○5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか <69.1/79.7></p> <p>○総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか <52.7/72.7></p>
--	---	--

本校の取組

◎これまでの取組

本校では令和2年度より国語科を中心に研究を推進している。今年度は「自分の考えをもち、豊かに表現する児童の育成—表現力を高めあえる指導法の工夫を通して—」を研究主題とし、自分の思いや考えを分かりやすく、根拠に基づいて表現できる児童を育成するために、以下のような取組を行っている。

○主題追求のための取組

(1) 表現する活動の充実

- ・互いの思いや考えを伝え合う活動の機会を増やし、それぞれの思いや考えを理解しようとする態度を育む。
- ・自分の考えをもち、相互に考えを深めて適切に表現するための手立てを工夫する。
- ・各教科、各教材でつきたい力を確認し、ねらいを明確にして学習にとりくむ。

(2) 対話・交流の方法の工夫

- ・聴き方「あいうえお」や話し方「かきくけこ」の定着を図る。
- ・ペアやグループでの話し合い活動を日常的にとり入れる。
- ・相手に伝える観点や聴く観点を示し、それに沿って話し合ったり、アドバイスをしたりする。

(3) 学習意欲を高める活動の充実

- ・「やってみよう！」と思える課題や学習活動を設定する。
- ・解決する必然性のある課題に対し、粘り強くとりくみ、達成感を味わわせる。
- ・子どもの意見を尊重した、子ども主体の授業を行う。

(4) 授業力の向上

- ・研究授業は、全ての学年で行う。指導案検討、討議会後の指導助言は学力向上アドバイザーに助言を求める。
- ・教職員の学び合いシステム（相互参観）を活用し、グループ間で授業の組み立て方や実践方法等について情報交換・共同研究をする。

◎これからの取組

自分の考えをもち、豊かに表現する児童を育成するには、学習基盤となる安心・安全な学習集団の育成が必要不可欠である。この数年、コロナ禍で日々の学習の中でのペアやグループでの活動や学校行事が制限されてきたが、子どもと子どもがつながり、集団の中で高めあう経験を積ませることが喫緊の課題である。これからは子どもと教職員が一体となってアフターコロナの学校づくりを推進し、子どもが主体的に学習に取り組むための授業改善を推進するために、以下のような取組を行う。

(1) 全ての児童が安心して学べる学習集団の育成

- ・授業規律の徹底。メロディチャイムを導入し、チャイムスタートを推進する。
- ・朝学習の時間に話し合い活動を取り入れる。自尊感情とソーシャルスキルを育成することを目的とし、互いの意見をうなずきながら聴くことで、相手から大事にされているという感覚を養う。
- ・小中連携の充実。学力向上・人権教育・生徒指導・支援教育等、あらゆる分野で小中連携を充実させることで、子どもが安心して9年間を過ごせる環境を整える。

(2) 授業力の向上

- ・教職員の学び合いシステム（相互参観）の継続。「泉佐野スタンダード（北中小学校版）」を活用し、授業を参観する視点及び授業づくりの観点を統一することで、授業改善を図る。
- ・指導と評価の一体化の具現化。単元でつきたい力や評価規準を子どもと共有し、子どもが主体的に学習に取り組める授業づくりを推進する。